

三重の

生きものたより

第34号



和名：ネムノキ
学名：*Albizia julibrissin*
英名：Silk tree

ネムノキは日本、中国、朝鮮半島、台湾などに分布するマメ科の樹木で、山野や川岸に見られます。この木は大きくなると高さ6～10mになり、6～7月にかけて房状で扇のような形をした桃色の花を咲かせます。

日本では昔から歌にも詠まれ、人々にも親しまれてきました。万葉集には3首が収められていて、「合歡木」と書いて「ねぶ」と詠まれていました。名前の由来は、夜になると葉を閉じて、まるで眠っているように見えるところからきているようです。樹形が悪く庭園にはむかないそうですが、私は緑色の葉っぱと桃色の花が涼しげで、この季節を代表する樹木の一つかと思います。

今、ネムノキの花があちらこちらに咲いています。もう皆さんはご覧になりましたか？